



文化情報センターだより

Vol.126

【4月のおすすめ本】

「戦火と図書館」

戦争によって奪われる貴重な文化・遺産・知識を守るために戦った人々のノンフィクション。



『シリアの秘密図書館 瓦礫から取り出した本で図書館を作った人々』
デルフィーヌ・ミヌーイ／著

シリアの町ダラヤでは自由を求める市民がアサド政権に抵抗して籠城していた。空爆により建物が破壊され、埃と瓦礫にまみれた町から人々は本を拾い集め、地下に秘密の図書館を作った。



『アルカイダから古文書を守った図書館員』
ジョシュア・ハマー／著

貴重な古文書を守るため、テロリストに占領された西アフリカ・マリ共和国のトンブクトゥから古文書を運び出す救出作戦がはじまった。



『戦地の図書館 海を越えた一億四千万冊』
モリー・グプティル・マニング／著

アメリカの図書館員たちは一億四千冊もの本を戦地へと送った。戦地で兵士たちの心の支えとなった「兵隊文庫」と本の力を感じられる一冊。



『疎開した四〇万冊の図書』

金高謙二／著
太平洋戦争末期、旧都立日比谷図書館の四〇万冊の本が荷台やリュックに詰められて疎開し、戦禍を逃れた。自分の命を守ることが精いっぱいの中、過酷な経験をしながらも文化を守ったのはどんな人々だったのだろうか。

【お知らせ】

恩納村文化情報センターは4月23日に開館7周年をむかえます。開館7周年を記念して、開館からこれまでを振り返る写真展や、参加するとオリジナルグッズがもらえるメッセージの募集などを開催する予定です。そして、もう少しで来館者数も50万人に届きます。50万人目の方にはプレゼントやセレモニーを準備していますので楽しみに！皆さまのご来館をお待ちしております！



恩納村文化情報センター4月の休館日

【休館日】4日、11日、18日、25日

【資料整理日】21日

●文化情報センターに関する情報は、ホームページやSNSで確認できます。

【4月のイベント】

開館7周年記念イベント ①「本日の1冊」を書いてみませんか？ ②教えて！文化情報センターの好きなところ	4/1～5/8
開館7周年記念 写真展	4/23～5/22
おはなし会	毎週土曜日 11時～

※イベント詳細は恩納村文化情報センターホームページをご覧ください。



ホームページ



Facebook



Instagram

お問い合わせ 恩納村文化情報センター ☎982-5432